



県政レポート

瀬戸版

2024年 秋号

愛知県9月定例議会特集

(編集・発行) 県議会議員(あいち民主)

長江正成事務所

〒489-0881 瀬戸市熊野町83番地の8(尾張瀬戸税務署南隣)

TEL(0561)85-5195 FAX(0561)82-1375

E-mail: masanari@nagae.info

URL: https://www.nagae.info



技能がつなぐ、持続可能な未来！

2028年11月 技能五輪国際大会開催決定 in「Aichi Sky Expo」

令和6年9月議会が開催され、総額約220億余円の一般会計補正予算と企業会計で約1,389万余円の増額補正予算を審議可決しました。

補正予算の主な内容では、愛知県基幹的広域防災拠点の整備として災害時に自衛隊等のベースキャンプ用地や、物資ターミナルの役割を果たす防災公園の整備をBTO方式と一部工事は県が発注することにより実施します。また、児童虐待防止対策を強化するため、児童相談所のシステムを改修し、児童相談所から警察に提供している情報を即時共有できる体制を構築します。さらに、一時保護所に入所する児童の環境改善と受入体制の強化を図るため、三河地区の一時保護所の移転整備に向けた基本計画を策定します。

このほか、2028年に技能五輪国際大会が愛知県で開催することが決定。開催に向けた準備を進めます。

さらに、県内の厳しい交通事故情勢を踏まえ、事故が多発する交差点の信号灯器のLED化や、道路標識・標示を更新し、交通事故の抑止に努めてまいります。

最終日(10月11日)に衆議院議員の総選挙及び最高裁判所裁判官の国民審査を執行するための補正予算も可決成立させました。

このほか、企業会計では豊橋浄水場の再整備等について、公共施設等運営権の対象施設に豊橋南部浄水場などの関連施設を追加し、BTコンセッション方式により事業を推進してまいります。

政策提言書を知事に提出！

◆ 主な提言内容 ◆

1 経済・産業政策

- 1 中小企業・小規模事業者に対する更なる伴走支援の推進
- 2 Aichi-Startup戦略及び革新事業創造戦略の推進
- 3 外国人観光客の消費喚起に向けた取組の推進
- 4 SDGs 理念に基づく用地開発と企業ニーズに応じた用地造成の推進

2 雇用・労働・環境政策

- 1 男女共同参画社会の実現と働きやすい労働環境の整備
- 2 地球温暖化防止の取組推進及び環境・エネルギー分野の産業振興
- 3 PFAS対策の推進

3 医療・福祉・教育政策

- 1 少子化対策の推進
- 2 良好な教育環境の整備と教員の働き方改革の推進

提言書のうち、長江正成は特に医療と福祉の分野を取り纏めました。

4 安全安心・暮らし政策

- 1 防災・減災対策を踏まえたハード・ソフト両面の整備推進
- 2 交通事故防止対策の推進
- 3 特殊詐欺・サイバー犯罪への対策強化
- 4 農林基盤施設の災害対策・老朽化対策・予防保全の推進
- 5 ファミリーシップ制度の普及啓発

5 地域・行政改革政策

- 1 あいちDX推進プラン2025の推進でICT 活用支援、デジタル人材育成の推進
- 2 第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会の推進
- 3 生産性の高い農水産業の実践に向けたイノベーションの推進

愛知県陶磁美術館のリニューアルオープンは5段階！

「目指せ やきものテーマパーク」

- | | |
|---------------|---|
| 第1弾2024年11月1日 | 『つくるところ！陶芸館』、『窯の記憶Ⅰ・Ⅱ』、『窯焚き広場』 |
| 第2弾2025年4月 | 『本館常設展リニューアル・新収蔵品展』開催 |
| 第3弾2025年5月 | 盛田昌夫コレクション寄贈記念特別展
「リチャード・ジノリとイタリア磁器のクラシックとモダン」開催 |
| 第4弾2025年9月 | 国際芸術祭『あいち2025』開催 |
| 第5弾2026年1月 | 「デザインあいち」オープン |

やきもの体験&イベント予約受付中 詳細は「公式WEBページ」へ



愛知県陶磁美術館・リニューアルオープン第1弾



愛知県陶磁資料館は県政100年記念事業として1978(昭和53)年6月1日に開館。
2013(平成25)年6月1日に開館35周年を期に「愛知県陶磁美術館」に名称変更再出発。
2023(令和5)年6月から全施設を休館し、改修工事を実施中。
2025(令和7)年4月所蔵品を検索できる「愛陶オンラインミュージアム」公開予定。

あいち民主県議団の議員連盟活動をご紹介します！

健康と食 議連

健康及び食を観点に各種団体への調査や連携により県政への提言や政策実現を図ります。4月はゲノム編集食品をテーマに、ゲノム編集が技術的に未解決の様々な問題があることから、表示を義務化する必要性を学びました。



- 観光・地域振興 議連 ●うみ 議連
- 介護 議連 ●モビリティ・安心安全 議連
- 子ども・若者 議連 ●動物福祉 議連
- 障がい・難病 議連 ●農業 議連
- 多文化共生 議連 ●中小企業振興 議連
- 私学振興・子育て支援 議連
- GX (Green Transformation) 議連